

11月は薬剤耐性（AMR）対策推進月間です

～薬剤を適切な方法で使用しましょう！～

11月に入り、益々寒くなり体調を崩しやすい季節になってきました。皆さんも風邪などひかぬよう体調管理には気を付けてほしいものです。

さて、今月は薬剤耐性（AMR）対策推進月間になります。近年問題になっている薬剤耐性についてお話をしたいと思います。

薬剤耐性菌とは…

抗菌剤（抗生物質）の不適切な使用により、薬剤耐性が付いた細菌は、薬が効かなくなってしまいます。

近年、欧州では、家畜（特に豚）の飼養農場において、多剤耐性菌が増加しており、人医療分野で、豚由来の多剤耐性菌が養豚家やその家族へ伝播したと考えられる事例が報告されています。新たな抗菌薬の開発は減少傾向にあり、薬で治る病気も治せなくなってしまうため、国際問題となっています。

では対策はどうすれば？

- ①日頃からの飼養衛生管理の徹底やワクチンの使用により感染症を減らし、抗菌剤の使用機会を減らすこと
- ②まずは第1選択薬を使用するなど、適切な方法で抗菌剤を使用すること

国産畜産物に対する消費者の皆様の信頼に応え、また家畜に対する抗菌剤の有効性を確保するため、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。